

令和2年度 柔道夏期講習会要項・申込書

公益財団法人 講道館

各 位

拝啓 初夏の候益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本館では夏期に5種類の講習会を実施いたします。

◎柔道夏期講習会第1部は、「形」を主内容としており、高段者として当然修めるべきもので昇段基準においても重要な条件で、柔道指導の任にある方その他高段者にとって、意義あるものです。又、講習会最終日に「形」の演技会を行い、優秀者を表彰いたします。

◎柔道夏期講習会第2部は、専ら稽古で鍛え、また各種の解説・実習をいたします。この機会に基礎を確立するとともに自己の得意技をのばし、更に新しい技を身につけることを望みます。大学生、高校生、中学生、その他夏に鍛えようとする若い諸君の参加を期待いたします。

◎女子柔道夏期講習会は、女子柔道に必要な理論、基本動作及び形の指導等により柔道修行の基礎を正しく修得しようとするものです。

◎少年柔道夏期講習会は、講義、投技、固技の解説、乱取稽古による鍛練を通して柔道修行上の基礎を確立させるとともに、将来を担う少年相互の親睦を図り、心・技・体の健全育成を目的とするものです。

◎教科柔道指導者講習会は、全国の学校で柔道の授業を担当している教員の指導力向上並びに外部指導者（授業協力者）の資質向上及び養成を図るものです。

以上ご理解賜り、出来るだけ多数参加されます様よろしくお願ひ申し上げます。

敬 具

令和2年6月

講 道 館 長

目 次

I. 柔道夏期講習会第1部要項	3～4
II. 柔道夏期講習会第2部要項	4～6
III. 女子柔道夏期講習会要項	7～8
IV. 少年柔道夏期講習会要項	9～10
V. 教科柔道指導者講習会要項	11～12
VI. 会 場	13
VII. 開催日程及び申込期限	13
VIII. 申込方法	13
IX. 宿泊所及び食堂について	13

(別紙) 令和二年度夏期講習会申込書 (個人用)

令和二年度夏期講習会申込書 (団体用)

I. 柔道夏期講習会第1部要項

1. 趣 旨

柔道高段者としての教養を高め、「形」の指導を主として資質の向上をはかるものである。

2. 期 間

7月6日(月)～7月11日(土) 6日間

3. 科目、時間及び講師

投	の	形(5時間)	八段	鮫島 元成	他
固	の	形(5時間)	八段	福島 美智男	他
柔	の	形(5時間)	八段	尾形 敬史	他
極	の	形(5時間)	八段	佐藤 正	他
講道館護身術		(5時間)	八段	小野沢 弘史	他
古式	の	形(5時間)	九段	山本 四郎	他
五	の	形(2時間30分)	八段	松井 勲	他
講義	、	活法(2時間30分)	八段	鮫島 元成	
演技会		(5時間)			

4. 受講資格

男子は四段以上、女子は女子三段以上の有段者であること。
上記に該当しない者でも、受講を認めることがある。

5. 受講料

8,800円

6. 修了証

期間中、5日以上出席した受講者には修了証を授与する。

7. 形の演技会

- (1) 講習会の最終日に各形の演技会を催す。受講者は、できる限り参加するものとする。
7月9日(木) 正午締切。
- (2) 受講者は、原則として1人1種目に限り参加することができる。「取」・「受」両方を行うことを原則とする。
- (3) 演技会参加者の内、優秀な者については形「習得証」・「精熟証」・「熟達証」を授与する。
- (4) 特に優秀な者について表彰する。
- (5) 演技会参加資格は男子四段以上、女子は女子三段以上とする。

8. その他

- (1) 8日は「固の形」または「柔の形」、9日は「極の形」または「講道館護身術」を選択して受講するものとする。
- (2) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。
- (3) 受講者全員傷害保険に加入するものとし、その費用は講道館で負担する。
- (4) 受講者は修得を希望する形について、あらかじめ熟知、練習しておくこと。
- (5) 講習期間中にレストラン「じぇびあん」において講師と受講者による懇親会を催す予定である。
- (6) 受講票は、当日の朝、受付にて配布する。

柔道夏期講習会第1部 日程

月 日	9:30	12:00	14:00	16:30
7月6日(月)	開講式	講義、活法	昼休	五の形
7日(火)	投の形		昼休	投の形
8日(水)	固の形		昼休	固の形
	柔の形			柔の形
9日(木)	極の形		昼休	極の形
	講道館護身術			講道館護身術
10日(金)	古式の形		昼休	古式の形
11日(土)	演技会		昼休	演技会
				閉講式

II. 柔道夏期講習会第2部要項

1. 趣 旨

参段以下の修行者に対し、受講者それぞれの技能段階に応じて、投技及び固技の解説を行い技術向上を図るとともに、講義、乱取稽古等を通して総合的に柔道修行の基礎を確立させる。

2. 期 間

8月11日(火)～8月13日(木) 3日間

3. 科目及びコース・時間

科 目		コース・時間	A コー ス	B コー ス	C コー ス
			(有段者の部)	(無段者の部)	(中学生の部)
講	義		50分	50分	50分
実	技	投 技 の 基 本	1時間30分	1時間30分	1時間30分
		固 技 の 基 本	1時間30分	1時間30分	1時間30分
		乱 取	2時間30分	2時間30分	2時間
		投 技	3時間	4時間	4時間
		固 技	1時間30分	1時間30分	1時間30分
		投技の連絡変化	1時間30分	1時間30分	1時間
		固技の連絡変化	2時間	2時間	1時間
		練習法とトレーニング法	1時間		
		投技・固技の復習			2時間
		総 ま と め		30分	30分

4. 講 師

八段 鮫島 元成	七段 小志田憲一	六段 下山 陽邦
八段 道場 良久	七段 眞喜志慶治	女子四段 秋山日向子
七段 向井 幹博	六段 南保 徳双	他講道館指導員

講 義

未 定

5. 受講資格及び指導区分

(1) 受講資格

講道館入門者であること。(未入門者は入門手続きが必要)

原則として、一般、大学生、高校生、中学生で、参段以下の有段者及び無段者であること。

(2) 指導区分

次の区分による。

① Aコース (有段者の部)

一般、大学生、高校生の有段者 (参段以下)

② Bコース (無段者の部)

一般、大学生、高校生の無段者

③ Cコース (中学生の部)

中学生の有段者と無段者

6. 受講料

4,400円

7. 修了証

期間中、3日間出席した受講者に修了証を授与する。

8. その他

- (1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。
- (2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。
- (3) 受講票は、初日の朝、受付にて配布する。

柔道夏期講習会第2部 日程

		9:00	9:30	9:40	10:30	10:40	11:30	12:30	14:00	15:00	16:00	17:00
(A) 有 段 者 の 部	8月11日 (火)	受付	開講式 (指示)	講義	投技の基本			昼	練習法と トレーニング法	投 技	乱 取	
	12日 (水)		固技の基本		固 技	乱取	固 技		投 技	乱 取		
	13日 (木)		固技の連絡変化			乱取	休		投技の連絡変化	乱取	総まとめ	閉講式
(B) 無 段 者 の 部	8月11日 (火)	受付	開講式 (指示)	講 義	投技の基本			昼	投 技		乱 取	
	12日 (水)		固技の基本		固 技	乱取			固 技	投 技	乱 取	
	13日 (木)		固技の連絡変化			乱取	休		投技の連絡変化	乱取	総まとめ	閉講式
(C) 中 学 生 の 部	8月11日 (火)	受付	開講式 (指示)	講 義	投技の基本			昼	投 技		乱 取	
	12日 (水)		固技の基本		固 技	乱取			投 技	投技の連絡変化	乱 取	
	13日 (木)		固 技	固技の連絡変化		乱取	休		投技・固技の復習		総まとめ	閉講式

Ⅲ. 女子柔道夏期講習会要項

1. 趣 旨

女子柔道修行者の教養を高め、技術の向上を図ることを目的とする。

2. 期 間

8月15日(土)～8月17日(月) 3日間

3. 指導区分

(Aコース) 昇段試験受験希望者及び講道館「形」の修行を志す者。

(Bコース) 柔道未経験者で柔道を体験したい者及び基本技能習得を希望する者。

4. 科目・時間

(Aコース)

(Bコース)

科 目		時 間
講義	講 道 館 柔 道	1時間
実 技	基 本 動 作	1時間
	投 技 ・ 固 技	2時間30分
	固 の 形	2時間
	柔 の 形	2時間
	投 の 形	2時間
	形 の 復 習	2時間30分
	乱 取	1時間30分
講 習 時 間 合 計		14時間30分

科 目		時 間
講義	講 道 館 柔 道	1時間
実 技	基 本 動 作	3時間30分
	投 技	2時間30分
	固 技	2時間30分
	技 の 連 絡 変 化	2時間30分
	練 習 法	2時間30分
講 習 時 間 合 計		14時間30分

5. 講 師

八 段 鮫 島 元 成

七 段 山 本 三 四 郎

六 段 南 保 徳 双

女子四段 秋 山 日 向 子

他講道館指導員

講義 「講道館柔道」

6. 受講資格

講道館員（講道館入門者）であって、女子柔道修行者であること。

Aコースにおいて昇段試験を希望する者は、受験資格を必ず確認し、当該の形を習得した上で受講すること。

Bコースにおいては、講道館入門者であることが望ましい（未入門者はできる限り手続きをすること）。

7. 受 講 料

4,400円

※Bコースの料金は特別に2,200円とする。

8. 修了証

期間中、3日間出席した受講者には修了証を授与する。

9. 昇段試験

昇段試験を希望する者に対しては、8月17日(月)講習最終日の閉講式後に初段以上参段までの女子昇段試験を行う。

10. その他

- (1) 受講者は、柔道衣、白色無地のTシャツ、健康保険証を必ず持参すること。
- (2) 受講者全員傷害保険に加入するものとし、その費用は講道館で負担する。
- (3) 受講票は、初日の朝、受付にて配布する。

女子柔道夏期講習会 日程

		9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	14:00	15:00	16:00	16:30
8月15日(土)	受	開講式	講義	A	基本動作		昼	投技	固技	
				B	基本動作			基本動作		
16日(日)	受	A	形一①		乱取	休	形一②	乱取		
		B	投技		固技					
17日(月)	付	A	形一③		乱取	休	形の復習		閉講式	
		B	技の連絡変化		練習法					

IV. 少年柔道夏期講習会要項

1. 趣 旨

講義、投技、固技の解説、乱取稽古による鍛練を通して柔道修行上の基礎を確立させる。併せて、将来を担う少年相互の親睦を図り、心・技・体の健全育成を目的とする。

2. 期 間

8月15日(土)～8月17日(月) 3日間

3. 講 師

八段 鮫 島 元 成	六段 南 保 徳 双
八段 道 場 良 久	六段 下 山 陽 邦
七段 向 井 幹 博	女子四段 秋 山 日向子
七段 小志田 憲 一	
七段 眞喜志 慶 治	他講道館指導員

(得意技解説) - 全日本強化選手を予定

4. 受講資格及び指導区分

(1) 受講資格

講道館入門者であることが望ましい(未入門者はできる限り手続きをすること)。

原則として、3年生以上の小学生であること。

上記の資格条件以外のものでも、希望すれば受講することができる(要相談)。

(2) 指導区分

① Aコース(強化錬成コース)

修行年数1年以上で、十分な技能を習得している者。

② Bコース(基本技術習得コース)

修行年数1年未満で、基礎を重視した指導を希望する者。

5. 受 講 料

3,300円

6. 修 了 証

3日間出席した受講者には、修了証を授与する。

7. そ の 他

(1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を必ず持参すること。

(2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。

(3) 受講票は、初日の朝、受付にて配布する。

Aコース【強化錬成コース】

	8月15日(土)	8月16日(日)	8月17日(月)
9:00	受付		
9:30	開講式 講義 / 講話	各種トレーニング法	各種トレーニング法
10:00	礼法・受身・基本動作	固技の応用	各種練習法
		固技の連絡変化	
11:00	固技の基本	固技の練習法	乱取
	固技の乱取	固技の乱取	質疑応答
12:00	昼休		
13:30	投技の基本	投技の応用	試合の心得
14:30	投技の応用	投技の連絡変化	試合練習
15:00	特別講師による得意技紹介	特別講師による得意技紹介	
16:00 17:00	乱取	乱取	閉講式

Bコース【基本技術習得コース】

	8月15日(土)	8月16日(日)	8月17日(月)
9:00	受付		
9:30	開講式 講義 / 講話	各種トレーニング法	各種トレーニング法
10:00	礼法	固技の基本	各種練習法
		固技の応用	
11:00	受身及び基本動作	固技の連絡変化	乱取
	体捌き・崩し	固技の乱取	質疑応答
12:00	昼休		
13:30	投技の基本	投技の連絡変化	試合の心得
14:30	投技の応用	投技の練習法(打込等)	試合練習
15:00	特別講師による得意技紹介	特別講師による得意技紹介	
16:00 17:00	乱取 / 復習	乱取 / 復習	閉講式

V. 教科柔道指導者講習会要項

1. 趣 旨

- ① 全国の学校で柔道を指導している教員の授業力向上に資するとともに、中核的指導者を養成する。
- ② 現在実施されている中学校武道授業（柔道）のために、柔道を専門としない中学校保健体育科教員の授業力向上に資する。
- ③ 教科柔道指導に関心があり、外部指導者（授業協力者）として協力できる人材の養成を図る。

2. 期 間

8月11日(火)～8月13日(休) 3日間

3. 講 師

講道館指導員

4. 受 講 資 格

講道館入門者であることが望ましいが、必須条件とはしない。

柔道修行者及び教科柔道修行者（教員に限らず、教科柔道に興味のある者であれば資格を有するものとする。）

高校生以下は不可。

5. 受 講 料

3,300円

6. 修 了 証

3日間出席した者には、講道館教科柔道指導者講習会修了証を授与する。

尚、本講習会は全日本柔道連盟公認指導者資格の更新講習制度における講習会受講要件の対象となり、ポイント（10点）を獲得することができる。

7. 昇 段 試 験

講習最終日に、初段および式段の昇段試験を行う。昇段を希望する者で、以下の条件に該当する者は、受験することができる。

「初段」……講習会に全日出席し、以下の条件のいずれかを満たすこと。

- (1) 大学で柔道の授業単位を取得していること。
- (2) 現在まで、柔道修行を2年以上継続していること。

「式段」……講道館初段を取得している者で、講習会に全日出席し、初段を取得してから3年以上柔道修行を継続していること。

なお受験者は予め以下の形を習得した上で受講すること。

初段受験希望者……投の形の内、手技・腰技・足技

式段受験希望者……投の形すべて

※学生の受験は、認めない。

8. その他

- (1) 受講者は、柔道衣、健康保険証を持参すること。
- (2) 受講者全員傷害保険に加入するものとして、その費用は講道館で負担する。
- (3) 受講票は、初日の朝、受付にて配布する。

教科柔道指導者講習会 日程

時間	日付	8月11日(火)	8月12日(水)	8月13日(木)
9:30		集合・諸手続き (受付)	集合・諸手続き (受付)	集合・諸手続き (受付)
11:00		開講式 オリエンテーション 講義「講道館柔道」(50) 「武道必修化のねらい及び現状」(30)	授業の組み立て方・指導案につ いて (50)	簡易な試合と審判法 (50)
11:10		休憩	休憩	
12:00		基本動作の指導法① (50)	投技② (80)	投の形 (100)
13:30		昼休	昼休	昼休
14:50		基本動作の指導法② (80)	初心者…固技 抑込技の基本と 応じ方(100) 有段者…固技 抑込技の基本 連絡変化 絞技、関節技(100)	投の形 (50)
15:10		休憩	休憩	休憩
16:30		投技① (80)	練習のしかた (打込・約束練習・乱取) (60)	柔道指導上の諸課題 (安全指導 を中心) 質疑応答
				修了証授与・閉講式

※(注意)都合により、内容を変更する場合があります。

VI. 会 場

講道館

〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 電話 03-3811-7152 (総務部)

最寄り駅……JR総武線 水道橋駅

東京メトロ丸の内線(南北線) 後樂園駅

都営地下鉄三田線(大江戸線) 春日駅

VII. 開催日程及び申込期限

《開催日程》

《申込期限》

- ・講道館柔道夏期講習会第1部……………7月6日(月)～11日(土)……………6月26日(金)
- ・講道館柔道夏期講習会第2部……………8月11日(火)～13日(木)……………7月31日(金)
- ・教科柔道指導者講習会……………8月11日(火)～13日(木)……………7月31日(金)
- ・講道館女子柔道夏期講習会……………8月15日(土)～17日(月)……………8月7日(金)
- ・講道館少年柔道夏期講習会……………8月15日(土)～17日(月)……………8月7日(金)

VIII. 申込方法

1. 上記の申込期限までに別紙申込書を講道館総務部(FAX 03-3811-7151)までFAX送信して下さい。また、代金(受講料及び希望する方は宿泊費、食費の合計金額)を下記口座に振り込んで下さい。

三菱UFJ銀行 春日町支店 口座番号:普通0165684

口座名:公益財団法人講道館 夏期講習会 フリガナ:ザイ)コウドウカン カキコウシュウカイ

※ATM及びインターネット振込の場合、口座名はザイ)コウドウカンのみが表示されます。

個人の場合は申込者名義で、団体の場合は申込団体名義でそれぞれ振り込んで下さい。

不明の場合は、経理部(TEL 03-3818-4179)までお問い合わせ下さい。

2. 直接申し込む場合は、申込期限までに別紙申込書を講道館総務部に提出し、代金を講道館経理部にお支払い下さい。
3. 受講票は、講習会初日に受付にて配付します。
4. キャンセルによる返金は、講習会開催前日まで(開催初日が月曜日の場合は、金曜日まで)受け付けます(返金手数料は申込者負担になります)。開催当日のキャンセルの場合、返金しません。

IX. 宿泊所及び食堂について

1. 講道館宿泊施設(申し込み先着順に受け付けます。ただし、小・中学生は保護者又は引率者がいない場合は宿泊できません。)
 - 大部屋(2段ベッドまたは畳部屋)……………1泊 3,300円
 - 個室(シングル、バス・トイレなし)……………1泊 5,500円
 - ◇(シングル、バス・トイレ付き)……………1泊 7,700円
 - ◇(ツイン、バス・トイレ付き)……………1泊 13,200円
2. 宿泊施設の利用数には限りがありますので、できるだけ各自で確保して下さい。
3. 宿泊を必要とする方は、総務部宿泊係(TEL 03-3811-7155)にて電話予約を済ませた後、別紙申込書により上記申込期限までに申し込んで下さい。
4. 講習期間中にレストラン「じぇびあん」(講道館地下食堂)の利用を希望する方は、別紙申込書により上記申込期限までに申し込んで下さい。
5. 食事に関する詳細(時間等)はレストラン「じぇびあん」(TEL 03-3813-1010)にお問い合わせ下さい。

令和2年度 柔道夏期講習会要項・申込書

公益財団法人 講道館

令和2年度柔道夏期講習会申込書【個人用】

講道館総務部宛 FAX [03-3811-7151]

●受講希望コース及び第1部は出席する形に○をして下さい。

第1部	7/6 (講義, 活法 五の形)	7/9 (極の形 ・ 講道館護身術) どちらかを選択		
	7/7 (投の形)	7/10 (古式の形)		
	7/8 (固の形 ・ 柔の形) どちらかを選択	7/11 (演技会)		
第2部	(A ・ B ・ C)			
女子部	(A ・ B)			
少年部	(A ・ B)	教科柔道	(教科)	
フリガナ	生年月日(西暦)		性別	年齢
氏名	年月日		(男・女)	才
住所	〒			
TEL・FAX	TEL: - -		FAX: - -	
(学生の場合) 学校名	学年	住所	〒	
段位	段	入門年月日(西暦)	年月日	職業

●講道館宿泊施設 (TEL 03-3811-7155) への宿泊予約済みの方のみご記入下さい。

宿泊希望室に○	宿泊期間
大部屋 (1泊 3,300円)	~ (泊)
シングル (1泊 5,500円)	~ (泊)
特別シングル (1泊 7,700円)	~ (泊)
特別ツイン (1泊 13,200円)	~ (泊)
ソファベッド利用 (1泊 3,300円)	~ (泊)
合計金額 円也	

●レストラン「じぇびあん」(TEL 03-3813-1010) での食事を希望する方のみご記入下さい。

月日	/	/	/	/	/	/	/	計
朝食 (880円)								食×¥ 880= 円
昼食 (990円)								食×¥ 990= 円
夕食 (1,210円)								食×¥1,210= 円
合計金額								円也

令和2年度柔道夏期講習会申込書【団体用】

講道館総務部宛 FAX [03-3811-7151]

●受講希望の講習会をに○で囲んでください。

講習会	第2部 少年 (※第1部・女子・教科柔道の団体申込はできません)						
フリガナ							
団体名							
住所	〒						
TEL・FAX	TEL: - -			FAX: - -			
フリガナ		職業	性別	年齢	段位	入門年月日(西暦)	
引率者							
コース	氏名 (フリガナ)	学年	性別	年齢	段位	入門年月日(西暦)	
1	()						
2	()						
3	()						
4	()						
5	()						
6	()						
7	()						
8	()						
9	()						
合計金額						円也	

※引率者(1名)は受講料が免除されます。受講者数が多い場合は、コピーしてご活用下さい。

●講道館宿泊施設(TEL 03-3811-7155)への電話予約済みの方のみご記入下さい。

宿泊希望室に○	人数	宿泊期間
大部屋(1泊 3,300円)		~ (泊)
シングル(1泊 5,500円)		~ (泊)
特別シングル(1泊 7,700円)		~ (泊)
特別ツイン(1泊 13,200円)		~ (泊)
ソファベッド利用(1泊 3,300円)		~ (泊)
合計金額		円也

●レストラン「じぇびあん」(TEL 03-3813-1010)での食事を希望する方のみご記入下さい。

月日	/	/	/	/	/	計
朝食(880円)						食×¥ 880= 円
昼食(990円)						食×¥ 990= 円
夕食(1,210円)						食×¥1,210= 円
合計金額						円也